



広報うらにし 12月号

・2022 年を振り返って

来年度の電気料金値上げ 39%の新聞報道に大きな衝撃を受けた。新型コロナウイルスが世界中を覆い尽くした矢先、ロシアのウクライナ侵攻で世界経済は大打撃を受けて混乱、混沌とした状況が続いている。物価の上昇も肌で感じられる今日この頃ではあるが、大きな追い打ちが待っているようとは。北朝鮮による度重なるミサイル発射、中国の台湾進攻に備え先島の軍備増強などきな臭い沖縄周辺。今年は安倍総理の暗殺事件もあり暗い世相であったが、来年のウサギ年は静かで平和な年であるように、また、皆様にとって最良の年でありますように祈ります。



・コロナ禍による公民館利用の規制緩和について

これまで公民館内での飲食、会食は原則禁止としてきましたが、国、県の新型コロナウイルスに関する規制緩和が進む中、浦西自治会でも利用者自己責任での使用を認めることとします。感染対策をとりご利用下さい。

・自治会創立 40 周年について

40 周年の節目を 12 月に記念誌を発行し会員に紅白饅頭を配り祝う予定でしたが、10 年前に埋めたタイムカプセル開封が 2 月上旬となっているために予定を変更して 2 月に延期します。年明けの成人・生年祝いも反映した素晴らしい記念誌に仕上げるべく編集委員は奮闘中です。乞うご期待

行政区住民登録人口 (10 月末)

世帯数 727 総人口 1755
自治会加入 398 加入率 55%

定期清掃 (第 3 日曜日) リサイクル活動 (同上)

//// 12 月行事 /////

* 図書丸来館日 4, 18 日

18 日 定期清掃
公民館大掃除
25 日 評議委員会

・ふれあいサロン Xmas 会

12 月 22 日 (木) 午前 10 時～
サンタもやってきます。ビンゴゲームや楽しい余興もあります。
多数の参加を待っています。



・浦西自治会でのワクチン接種にかんする投稿です。(沖縄タイムス 11 月 29 日)

今年も市役所からインフルエンザワクチン接種の通知が来た。
毎年、足が不自由な妻を車に乗せてワクチン接種の病院に行くが、駐車場が満車の場合は空くの待ち、受け付けして診察、接種、会計まで長時間要したこともある。

高齢者には待ち時間が短く、スムーズな接種が必要だ。接種はいつ行こうかと妻と相談した直後、自宅ポストに自治会からの広報が届いた。自治会主催の高齢者を対象にしたワクチンの接種通知だった。

早速、予約をした当日、車で公民館に向かった。自治会長さんから接種できる予定時間を事前に教えてもらったので、時間に間に合



自治会がワクチン接種感謝

平良博二 69 歳

く、スムーズな接種が必要

接種後の待機時間を含め

でも 40 分程度で終えた。

妻と帰宅してから「長い時間待つこともなく接種できて良かったね」と話した。

ワクチンの接種を主催する自治会は、浦西自治会が初めてで画期的なことだ。

自治会業務で忙しい中、高齢者のために企画してくれた自治会役員の皆さんに感謝したい。

(浦添市、パート)

・11 月期 評議委員会

今回は休みました。



・奄美大島縦走 城間寿人 G-46

コロナ感染拡大防止により中止されていた加計呂麻島ハーフマラソンが 3 年ぶりに開催された。私のマラソン歴は 20 年を超している。南は与那国一周マラソンから、琉球諸島を縦断、今回のマラソン参加となった。実は参加希望者が多くハーフマラソンに漏れてしまいロードレースになったのだが。加計呂麻島へは奄美空港から名瀬市内に宿泊、翌日レンタカーを利用、そしてフェリーにて加計呂麻島に渡った。時間的には 3 時間半を要したことになる。早朝に古仁屋に到着、対岸からの景色は素晴らしく緑に囲まれた美しい島であった。さて 3 年ぶりのロードレースのため、体調管理に十分に配慮してマイペースで完走した。加計呂麻島は平家の落武者が「平資盛」一行が逃れた島であり、「男はつらいよ」でフーテンの寅口ケ地でもある。今回は島を散策することは叶わなかったが、また来島したい。次回からはハーフマラソンにエントリーする。実はすでに決まっているのだが。しっかりトレーニングして備えたい。



・第5回新型コロナワクチン接種の実施 21日(月)

これまでアイビーホームケアクリニックのお世話になってきた接種ですが、今回は多忙で早急な対応が困難との事で、沖縄県の実施している広域接種の形をとり沖縄県保険医療部ワクチン・検査推進課とのタイアップで実現しました。県は接種率向上を図るため希望する企業や・団体の社員等で30名から50名程度の希望者を確保でき名簿のとりまとめができることを条件に新たな取り組みを開始しました。沖縄県で初名乗りをあげた我が浦西自治会はこれまでインフルエンザ2回、新型コロナワクチン3回目、4回目を実施した経験がありスムーズな調整ができました。当初、準備期間(医師、看護師集め、会場設定等)に3週間必要と言っていた県側に発破をかけて一日でも早い接種を要請して2週間で実現できました。総勢40名ほどの関係者が押し寄せ会場設営、張り詰めた空気の中で嵐のような勢いで接種が終わりました。失敗は許されない慎重な県の対応に驚かされました。



・浦西自治会車両について

9月に更新した自治会車両は青色回転灯装備車両として浦添署に登録されています。これは自主防犯パトロールの活性化のため、一定の要件を満たす場合には、申請された自動車に青色回転灯等を装備することを認める制度です。回転灯を点灯させてパトロールをすることで抑止力が高まり効果的な活動ができます。中学校区生徒指導や年末年始地域安全安心パトロール等でも利用されて活躍しています。



浦西公民館利用の書家です

砂川 栄さん(78)

御城印完成で

誇りの浦添城跡知って

〇…浦添市文化協会書道部会長として市内の書家のまとめ役を担う。現在の部員は31人。先日完成した「浦添城跡御城印」の字を手掛けた。「御城印を通じてわれわれの誇りである浦添城跡を知ってほしい」と呼び掛ける。



宮古島市出身で、1981年に沖縄を代表する書家の故・豊平峰雲さんに師事した。現役時代は工業高校の教員で、現在は週に1回浦西公民館で書を教える。これからも書の道をまい進する。(浦添)

・美らまち通り隊活動 27日(日) 20名参加

雨が降ったりやんだりの不安定な天気の下で多数の隊員の参加で活動を行いました。今回は、あじさい公園の向かいの歩道植樹帯の地植え(掘起し)を行いミニサンダンカの植え付け準備を重点的に実施しました。



・ふれあいサロン GG 大会 17日(木)

前日の大雨で会場のさくら公園が水浸しとなったため急遽、公民館広場で行いました。アスファルト上でボールの行方が定まらず四苦八苦しましたが、全員のプレーが見渡せ大歓声があがり、これまでと変わった楽しいひと時となりました。今後も趣向を変えて開催していきます。



*リサイクル収益金
11月末実績(累計)
102,680円



公民館倉庫へ持込下さい。
対象はアルミ缶のみです。
(中身を空にして出して下さい)
*スチール缶、ビン類は対象外

迷惑駐車 はやめましょう!



隣近所の迷惑にならないように駐車しましょう。緊急自動車が通れない事例が報告されています。



フンは持ち帰ろう
マナーを守って私たちの町を美しく